

鼓童

年間活動報告 2014

03 ご挨拶

04 - 05 鼓童プロフィール／活動理念

06 - 09 2014年活動ハイライト

鼓童ワン・アース・ツアー2014 ～神秘

鼓童ワン・アース・ツアー2014 ～伝説

鼓童ワン・アース・ツアー2014 ～永遠

打男 DADAN 2014

鼓童佐渡特別公演2014 -春・秋-

交流学校公演／交流公演

アース・セレブレーション2014「城山コンサート」

イベント出演・共演ほか

10 - 12 太鼓芸能集団「鼓童」メンバー紹介

14 - 17 公益財団法人 鼓童文化財団

ご挨拶

2014年トピックス

2014年の財団の活動から

18 - 21 2014年 鼓童の活動

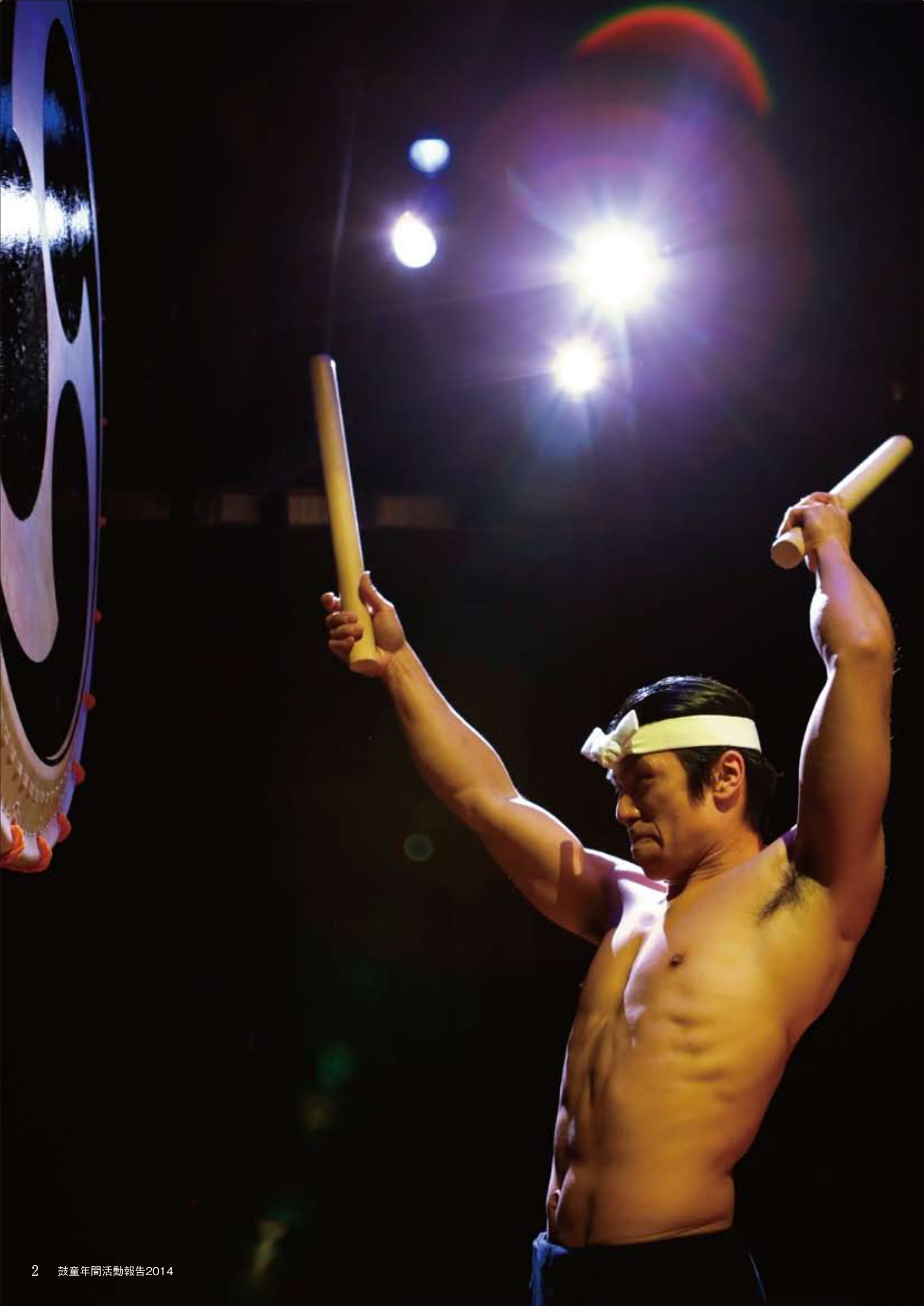
22 鼓童の歩み

23 鼓童ディスコグラフィー 1988 - 2014

24 個人、団体、企業からのご支援

25 2014年 鼓童グループ在籍者





ご挨拶



株式会社北前船
代表取締役社長
青木孝夫

平素は鼓童に対しまして格別のご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

今年7月にはワン・アースツアー「神秘」国内公演と新構成による「打男DADAN2014」ヨーロッパ公演と、芸術監督演出の2作品の上演が同時期に初めて実現いたしました。「打男」では交流公演キャストメンバーと共に、今年2月に加入したばかりの新人全員がこの公演に抜擢され、ヨーロッパのお客様に絶賛されたことはとても頼もしく、嬉しいことでした。また交流公演では子供たちを対象にした構成だけではなく、特別編成公演や太鼓体験を交えた90分プログラムの一般交流公演の活動も確立できるようになりました。

夏のアース・セレブレーションでの男子新体操界初のプロパフォーマンスユニットの「BLUE TOKYO」と独創的なダンスカンパニーの「DAZZLE」の皆さん



芸術監督
坂東玉三郎

太鼓芸能集団「鼓童」の芸術監督に就任してから早くも2年が過ぎ、3年目となりました。第一作目の「伝説」に続き昨年は「神秘」を、そして3作目として今年は「永遠」をお届けいたします。また2014年の7月には、ヨーロッパツアーの為に「打男 DADAN」を新しく改訂して上演致しました。新しいツアー作品が4作とも考えられるのでございます。

毎年良い作品創りをと考えるながら、一生懸命演出に明け暮れておりましたら、あっと言う間に月日が経ってしまいました。団員の皆も、稽古の進め方、作品の作り方などを順調に進めていけるようになったのも嬉しいことでございます。

芸術監督を務めましてから今日まで間に、太鼓を打つことと、音楽を奏でることの意味を様々な角度から考えて参りました。「大太鼓」や「三宅」などは、打ち手が自分の寸時の即興で構成をしながら体力の続く限り打ち続けて最終の盛り上がりまで持って行きます。その神秘的な風情が見る人に感動を与えてきました。その太鼓の打法は、全て太鼓の打ち手に委ねられるのです。



鼓童代表
見留知弘

2014年の鼓童の活動におきまして、お客様並びに関係者の皆様にはご声援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年はワン・アース・ツアー、交流公演、佐渡特別公演と3つのプロダクションが、同時期に公演を出来るようになり、加えてソロ・小編成等の出演も多様に行ってまいりました。8月のアース・セレブレーションでは、鼓童メンバー総勢32名という層の厚いメンバーでの演奏を行い、熟練の技と若いパワーを融合した、私達にとっても刺激に満ちた舞台となりました。

11月には、新作「永遠」公演がスタート致します。芸術監督には革新的な舞台の演奏方法や表現だけ

との初めての共演は、新たな展開と再会を予感する素晴らしい出逢いとなりました。彼らのダンスにける情熱とひたむきさには、鼓童にも共通した純粋な輝きを感じています。

そして、「打男」「伝説」「神秘」の舞台に続き、今年の芸術監督演出の「永遠」はすべて新曲で構成され、鼓童にとって新たな領域に入る舞台となったと実感しています。そこでは従来の太鼓芸能表現だけではなく、そこに「音楽」としての感覚を兼ね備えて、普遍的に存在する森羅万象を楽しく、美しく、純粋に表現できるようになれるかどうかということが重要になります。新たな表現力の探求はハードルの高いものではありませんが、ひたすら深化し続けていく鼓童の多様な魅力をお客様にお届けできればと願っております。

何卒、皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

自分は今まで、音楽性を重視した太鼓というものがあるかと考えて来ましたが、それは打ち手が、作曲家の意図に忠実に、速度や強弱等が十分に制御され、そして抑制されていなければならないということでした。自由な表現というものは、それらの事柄が制覇され、打ち手が（演じ手が）客観性を持って初めて成し得ることなのです。そして何よりも、太鼓で奏でる音楽を聴衆が「心地良いと感じてくれること」に最大の目的を持っていかなければならないのでしょうか。

考えてみますと、70年代後半から大変多くの太鼓グループが生まれて来ましたが、これからの太鼓というものを考えた時に、今日までの太鼓の打法と、太鼓の音楽性というものが別の意味を持っているということ佐渡に通って数年経った今になってやっと理解出来るようになったのです。

これからも鼓童の皆と最大の力を尽くして未来に向って参ります所存でございます。

今後ともに皆様の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

でなく、これからの展望について先々を見据え、常に新境地へと導いていただきました。玉三郎さんの観念と佐渡という自然に囲まれ稽古を積む私達の感性が交わり、舞台芸術として、今作でもさらなる鼓童の進化をお届けできることと思っております。

「鼓童」の名前の由来のように童の心で新しいものに挑戦することと、そして今まで培って来た、核心になる部分は揺るぎがないと言う事を、改めて思う次第でございます。

今後とも、鼓童の活動に深い理解を頂き、叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます。

鼓童

鼓童—太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。

新潟県佐渡島で始動した「佐渡の国鬼太鼓座」での10年間の活動を経て、1981年に「鼓童」結成。ベルリン芸術祭でのデビュー以来、5,500回以上の公演を行ってきました。太鼓芸能を現代的な舞台芸術へと昇華させた鼓童の舞台は、日本はもとより世界各地で高い評価を受けています。中心的な公演活動である「ワン・アース・ツアー」は、これまで47ヶ国で3,700回以上を数えます。創立30周年を経て2012年には芸術監督として坂東玉三郎氏を招聘、さらに芸の高みを目指して挑戦を続けています。

劇場公演のほか、1999年より日本全国の小中高校を訪ねる「交流学校公演」で、約33万人の子ども達と太鼓を通じて交流してきました。また、ワールドミュージック、クラシック、ジャズ、ロック、ダンスパフォーマンスなど異ジャンルの優れたアーティストとの共演や、世界の主要な国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加しています。

1997年には財団法人鼓童文化財団を設立。各種ワークショップの開催、次代を担う人材を育てる鼓童文化財団研修所の運営、国際芸術祭「アース・セレブレーション」の企画運営、佐渡太鼓体験交流館（たたこう館）の運営、伝統芸能・文化に関する調査・研究者への支援などの公益活動を行っています。2011年より、公益財団法人として始動し、深浦地区の廃校の活用、地域おこし、旅行業を活用した佐渡観光づくりなどに取り組んでいます。

鼓童の活動理念

私たちは、太鼓とともに世界をめぐり、多様な文化や生き方が響き合う「ひとつの地球」を目指します。

くらす・まなぶ・つくる

1971年より活動の拠点としている佐渡は、四季折々の自然と伝統的な暮らしや芸能が今も息づく豊かな島です。私たちは、この地を拠点に世界を旅する中で、人と自然が共存する創造的な生き方を学び実践することを目指しています。訪れる土地の空気、習慣、人々の営みと共に息づく芸能との出会い。そこで様々な違いや共感を受け止めてたたくこと。こうした日々の暮らしから、多様で特色ある文化の大切さを肌で学び、表現に活かしてゆく。私たちはこうした活動を通じて自らの感性を育み、人と自然の豊かさに根ざした新たな地球文化を創造していきたいと思っています。



【鼓童村】

鼓童は佐渡南西部に位置する小木半島の中央部「鼓童村」を拠点に活動しています。約4万坪の敷地には、本部棟、稽古場棟、住居棟、工房およびスタジオなどの施設があり、全国から集まった約60名に及ぶメンバーの創造の場となっています。

【佐渡島】

鼓童文化財団研修所
(柿野浦)

鼓童村
佐渡太鼓体験交流館
(小木金田新田)
深浦学舎(深浦)

柿野浦

小木

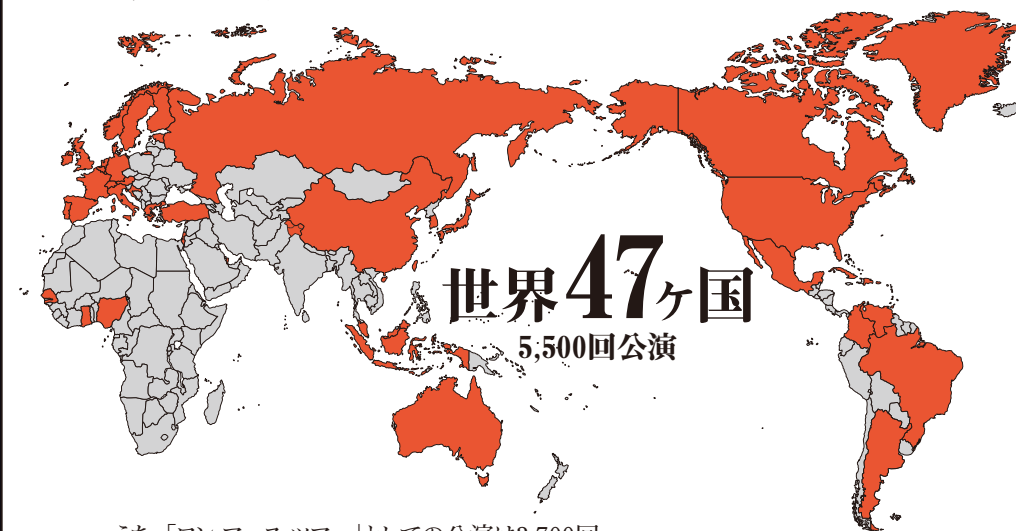
両津



ワン・アース・ツアー

年間を通じて様々な舞台に取り組む鼓童が、初期より活動の根幹として続ける公演が「ワン・アース・ツアー」です。多様な文化や生き方が響き合う「ひとつの地球」を目指し、太鼓を携えて世界各地を旅することで、言葉や文化の違いを越えた「共感共同体」を創りたいという願いを込めた鼓童の中心的な公演活動です。

鼓童が公演した国々 1981-2014



うち、「ワン・アース・ツアー」としての公演は3,700回

太鼓の絆は国境や文化を越えて

国際的なイベントにも数多く出演

出演実績：ロサンゼルス・オリンピック芸術祭、香港芸術祭、エジンバラ国際芸術祭、ベルリン市制750周年祭、ブラジル日系移民80周年祭、オーストラリア建国200周年祭、Close-up of Japan（三井広報委員会主催）、ノーベル平和賞100周年記念コンサート、2002FIFAワールドカップ™日韓大会、英王室主催ロイヤルバラエティ・パフォーマンスなど。

ジャンルを超えた共演

和太鼓の世界のみにとどまらず、鼓童は異ジャンルのアーティストと意欲的に共同作業を行ってきました。こうした試みはお互いの刺激となり、和太鼓の新たな可能性を切り拓くものでもあります。



右上より:パリ・シヤトレ座(フランス、2009年)／ニューヨーク・カーネギーホール(アメリカ、1995年)／アテネ・アクロポリスのヘロド・アティコス音楽堂(ギリシャ、1995年)／オスロ「ノーベル平和賞100周年記念コンサート」(ノルウェー、2001年)／パリ・オペラ座、現代バレエ「輝夜姫 Kaguyahime」に出演(フランス、2010年)／新潟「フジロックフェスティバル」(日本、2006年)／「アース・セレブレーション」でジャズピアニスト山下洋輔氏と共演(日本、2007年)／新日本フィルハーモニー交響楽団(下野竜也指揮)と「モノプリズム」(石井真木作曲)で共演(日本、2008年)





ワン・アース・ツアー

神秘

日本ツアー



日本人の心にひそむ「神秘」の世界を、色彩豊かに表現。

坂東玉三郎芸術監督の第2作目となる「神秘」全国ツアーを開催、2014年は国内40都市、46公演を行いました。本作では島根県の「石見神楽」を元にした演目「蛇舞」や、「獅子舞」「なまはげ」など民俗芸能のエッセンスを採り入れたほか、演劇的な表現にも挑戦。光と闇が交差する幻想的な空間の中、コントラスト豊かな音色が織りなす奥行きある作品となりました。

[DATA]
2013年11月初演、
9都市14回公演
2014年日本ツアー、
40都市46回公演、
約36,000人を動員
2015年北米ツアーを予定

演奏曲目
＜第一幕＞蛇舞、夜道、ウォール、
あじゃら、明けの明星、晴れわたる、
なまはげ、ミュート、草分け、炯炯
＜第二幕＞Chit Chat、獅子舞、
夕闇、Color、三宅、屋台囃子、
蛇舞、霹靂

ワン・アース・ツアー

伝説

ヨーロッパツアー



3年のロングランを経て、ついにヨーロッパでフィナーレ

鼓童の伝説的な演目と、坂東玉三郎芸術監督が手掛けた新作で織りなした作品。イタリアを皮切りに、フランス、イギリス、アイルランド、ドイツ、オランダ、スウェーデン、エストニア、フィンランド、ロシアを巡る約2ヶ月のツアーを行い、海外でも大きな反響をいただきました。

演奏曲目
＜第一幕＞
カデン、モノクローム、いぶき
＜第二幕＞
鬼太鼓、月待ち、大太鼓、屋台囃子

[DATA]
2012年初演、日本主要都市ツアー
2013年アメリカツアー、日本ツアー
2014年ヨーロッパツアー、
21都市31回公演、約4万人を動員

3/5 ドイツ・ベルリン

“雷の響きが帰ってきた。あの名高い「大太鼓」 一半裸の演奏者が自身がバチになったかのように情熱のままに一台の巨大な太鼓に打ち込んでいく は、やはり鼓童の公演を通して最も目を引くシーンだった。ほんの一打であなたの背骨をばらばらにするには十分。激しい滝のような猛打は 一建物の耐久テストなんてものがあつたらまさにこういうものだろうー 劇場の壁を粉砕せんばかりだった。”
Clive Davis [The Times / 2014年2月20日]

坂東玉三郎芸術監督演出の
最新作を初演

ワン・アース・ツアー

永遠

日本ツアー

鼓童ワン・アース・ツアー最新作は、森羅万象の移ろいを描きながら、そこに立ち現れる一瞬の永遠を表現。全編が新曲で構成され、踊りや構成演出などにおいてもさらに奥深い表現に挑みました。

11月20日に佐渡で初演、11月末より全国主要都市を巡演。

DADAN 2014

打男

フランス・スペイン

叩くことの本质に果敢に挑み続ける舞台『打男DADAN』の最新版。日本スペイン交流400周年記念としてスペインで5都市公演と、フランス・リヨンで上演しました。



演奏曲目
東道風、カデン、Color、びえい、巴、あじゃら、
Phobos、ミュート、草分け、炯々、段

[DATA]
2009年日本で初演
2010年日本公演
2012年フランス公演(パリ・シャトレ座で4日間連続公演)
2014年フランス、スペインで新構成による公演

“完璧で、猛烈で、斬新、そして超・男らしい。
日本の太鼓芸能集団 鼓童が昨夜、「日の出づる処の国」の流儀によって構成された大小の太鼓やさまざまな打楽器の力強い響きでカンボアモール劇場を満ち、熱狂的な観衆の心を完全に釘付けにした。”
Javier NEIRA [LA NUEVA ESPAÑA / 2014年7月10日]

佐渡特別公演

春・秋



芝居小屋の趣を残す「宿根木公会堂」で、鼓童名誉団員を中心とした顔ぶれでお届けした連続公演。本拠地佐渡の方々への感謝の気持ちを込めて取り組んできた舞台です。2012年よりスタートし、3年目を迎えました。



研修生による送り太鼓(春公演)

交流学校公演

劇場を飛びだして各地の学校を訪問するアウトリーチの公演。
今年も沢山の笑顔に出会いました。

1999年から始まった「交流学校公演」は、全国各地を巡りこれまでに累計33万人が鑑賞。耳からだけでなく床から伝わる振動も味わい、驚いたり笑ったりする子ども達の純粋な反応に、演奏者も直球勝負の公演です。

2014年は全国14都道府県の75の学校にお伺いし、子どもたちと太鼓を通じて交流を行いました。また、東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城・石巻市を訪問し、中学生への交流公演を開催。皆さんの笑顔と歓声にメンバー全員、より一層太鼓の音に力を込めました。



交流学校公演 5～7月

主な演奏曲目: 穿、ハルカス、伊織、P.P.C.、千里馬、太鼓体験コーナー、葦の風、大太鼓、屋台囃子、また明日

※宮城、新潟、東京、群馬、栃木、千葉の小学校(29校)、中学校(3校)、高等学校(2校)、特別支援学校(2校)で公演。参加生徒数は15,190名。

交流学校公演 9～10月

主な演奏曲目: 穿、ハルカス、伊織、P.P.C.、Jang-gwara、アカバナ、太鼓体験コーナー、葦の風、大太鼓、屋台囃子、また明日

※岡山、愛媛、熊本、新潟、山梨、鳥取の小学校(11校)、中学校(12校)、高等学校(4校)で公演。参加生徒数は7,355名

交流学校公演 12月

※新潟、鳥取、奈良、長崎、東京、埼玉の小学校(4校)、中学校(3校)、特別支援学校(2校)で公演。参加生徒数は2,735名

交流公演

小規模な劇場空間で一般のお客様を対象とした「交流公演」は、より幅広い方々に気軽に太鼓の楽しさを感じていただける公演です。演奏に加えて、太鼓体験や楽器紹介、トークで構成され、鼓童をより身近に感じていただきながら、体中に響きわたる迫力の演奏をお楽しみいただきました。



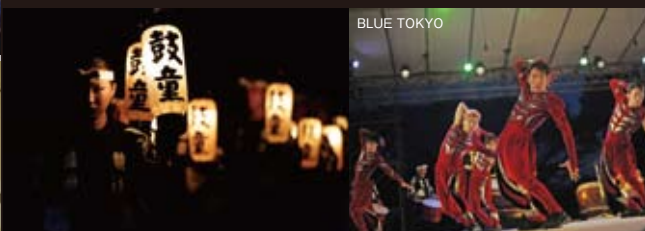
「アース・セレブレーション(EC)」は、佐渡における国際交流の促進と、佐渡の自然・文化の活用と発信をめざすフェスティバルです。27回目の今年は、8月22日～24日に開催しました。国内外から延べ約6,400名※のお客様にご来場いただきました。

鼓童にとつてのECは、通常の劇場公演とは異なる新しい試みに挑む場でもあります。「城山コンサート」の第1夜では、準メンバーから名誉団員までの32名全員が出演、第2夜にはストリートダンスの「DAZZLE」と男子新体操の「BLUE TOKYO」と共演、第3夜にはさらにドラマーの梶原徹也氏をゲストにお迎えしました。

※有料イベントへの参加者数



【城山コンサート】新潟・佐渡市 8月22日「海の祭」 演出:石塚充／出演:鼓童オールキャスト
8月23日「大地の祭」 演出:前田剛史／出演:鼓童／ゲスト:BLUE TOKYO
8月24日「祝祭」 演出:小田洋介／出演:鼓童／ゲスト:BLUE TOKYO、DAZZLE／特別出演:梶原徹也



イベント出演・共演ほか

小編成での出演やソロ公演、異ジャンルの方々との共演、ワークショップ活動など、国内外で多数の出演を行いました。

※詳しくは、P.18～の鼓童の活動一覧をご覧ください。

①「天の岩屋戸」ワークインプログレスに小島千絵子出演(2/28スペイン) ②「佐渡市市制施行10周年記念式典 記念公演」出演(3/1佐渡) ③「祭音-MATSURINE-2014」ゲスト出演(3/23東京) ④「龍言～太古の回帰 太鼓は響く 飛雄馬の如く」出演(3/28新潟) ⑤「FLAMENCO 曾根崎心中」に前田剛史ゲスト出演(4/2～6東京) ⑥「和太鼓撃場 ふじもとみ打」に藤本吉利出演(6/20～22東京) ⑦「幸い下伊那和太鼓フェスティバル」花結、藤本吉利出演(6/28長野) ⑧「白山丸まつり 前夜祭」出演(7/26佐渡) ⑨「余韻 RESONANCE2014」小島千絵子出演(9/11東京)



太鼓芸能集団「鼓童」メンバー紹介



写真:岡本隆史

鼓童代表 見留知弘 みとめ・ともひろ



1970年8月17日生まれ。東京都足立区出身。5歳より地元の太鼓グループで太鼓を始める。1989年研修所入所、1990年よりメンバーとして活動。国内外のツアーで三宅や屋台囃子などの演目で数々の舞台に立つ。1997年からは大太鼓を担当。鼓童では数少ない三味線奏者でもある。長年にわたり舞台の精神的な柱としてメンバーからの信頼も厚い。一打一打へのこだわりと正確な技術の持ち主。研修生への演奏指導のほか、ソロ小編成公演など更に活動の幅を広げる。2012年4月より鼓童の代表に就任。鼓童を率いて更なる心技体の向上を目指す。

副代表 船橋裕一郎 ふなばし・ゆういちろう



1974年5月9日生まれ。神奈川県出身。考古学を専攻していた学生時代に太鼓に出会う。1998年に研修所入所。2001年よりメンバーとして舞台に参加。太鼓、鳴り物、唄などを担当、数多くの演目を表情豊かに表現。これまでに国際芸術祭「アース・セレブレーション」城山コンサートの演出も手がける。交流学校公演、海外での共演など様々な分野を牽引。「BURNING」「山笑ふ」などを作曲。また2012年4月より鼓童の副代表として代表を補佐し、舞台を支えている。2014年交流学校公演では「大太鼓」を務め、各地の子ども達に太鼓の魅力を伝える。

鼓童名誉団員 藤本吉利 ふじもと・よしかず



1950年12月30日生まれ。京都府船井郡和知町(現・京丹波町)出身。1972年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。これまで数々の舞台に立ち、「大太鼓」や「屋台囃子」といった舞台のクライマックスを飾った鼓童の最年長。近年はゲスト出演や研修生の指導、WS講師など、幅広い活動を行っている。「鼓童」の名前の由来同様、永遠に太鼓の「童」でありたいと願う太鼓大好き人間。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年度文化庁文化交流使として中国を訪問。1998年に「岩崎鬼剣舞」より習得の証である「印可之証」を受け、「岩崎佐渡鬼剣舞」の底元を務める。

鼓童名誉団員 小島千絵子 こじま・ちえこ



4月21日生まれ。栃木県岩舟町(現栃木市)出身。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いている。鼓童の舞台と同時に新たな出会いを求め、歌と踊りを中心にした女性3人の「花結」や、ソロ・パフォーマンス「ゆきあひ」などを展開。道成寺物語をもとにした作品作りなど、意欲的に表現の場を拡げている。2006年「アマテラス」で初代アメノズメを演じ、鮮烈な印象を残した。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年より始まった佐渡での連続公演「鼓童佐渡特別公演」の演出を務める。

鼓童名誉団員 藤本容子 ふじもと・ようこ



1952年7月23日生まれ。東京都新宿区出身。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。3年間舞台を務めた後、機関誌編集、研修生指導に携わる。1989年より舞台活動を再開。鼓童公演ほか「花結」、藤本吉利との「二人行脚」などを展開。1998年より、心の根・声の根を探るWS「ヴォイス・サークル」を主宰。2008年には初のソロアルバム「morisa komorisa」を発表。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年より、自らのプロデュースによるソロ活動を開始。2014年、第2弾ソロアルバム「やまず めぐるも」を発表。

鼓童名誉団員 山口幹文 やまぐち・もとふみ



1954年11月7日生まれ。茨城県出身。1980年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。笛を独学にて習得し、太鼓集団の中で確固たる笛の表現を確立。笛のほかにも胡弓・箏・三味線などの旋律楽器を務める。また、舞台演出や作曲を担当。ハリウッド映画の音楽監督、演劇への楽曲提供なども行う。1988年より「一管風月」というタイトルでソロ活動を開始。2009年には、佐渡の真竹で作られた真笛の豊かな響きで民謡からオリジナル曲まで幅広い演奏を収録したソロアルバム「一管風月」を発表。2012年、鼓童名誉団員に選定。

齊藤栄一 さいとう・えいいち



1963年5月7日生まれ。広島県出身。1982年、鼓童のメンバーとなる。以来、中心的舞台メンバーとして国内外の公演、様々なジャンルのアーティストとの共演やレコーディングなど多数参加。長年にわたり、エネルギー溢るパフォーマンスで世界中の観客を元気づけ、ファンを魅了し続けている。一方、太鼓合宿「鼓童塾」の塾長や、「丸の内朝大学」の講師として熱くパワフルなワークショップを展開し、太鼓の魅力を広く伝えている。

辻勝 つじ・まさる



1976年5月30日生まれ。北海道様似郡様似町出身。雄大な北海道の自然の中で育つ。まったく和太鼓とは無縁ながら、1995年研修所入所後にめきめきと才能を開花。1998年よりメンバーとして舞台に参加。太鼓、唄、鳴り物、踊りなど、幅広く担当する。味わいのある唄声を持つ鼓童で屈指の歌手。優しい笑顔と内に秘めた情熱の持ち主。2014年は、「伝説」「神秘」ツアー、「交流学校公演」に参加。安定した技術と存在感で、舞台と公演ツアー全体を支える。

石塚 充 いしづか・みつる



1979年8月6日生まれ。埼玉県比企郡出身。家族全員が太鼓の演奏家という環境で、幼い頃から太鼓に囲まれて育つ。1999年研修所入所、2002年よりメンバー。新人時代より主要演目に抜擢され、舞台では主に太鼓を担当。2007年より演出も手がける。穏やかな語り口と観察眼、的確な指示でメンバーからの信頼も厚い。「焰の火」「Stride」などを作曲。2013年「アマテラス」の音楽監督、福岡公演ではスサノオ役を務める。

小田洋介 おだ・ようすけ



1980年4月4日生まれ。和歌山県伊都郡出身。1999年研修所入所、2003年よりメンバー。新人時代より「三宅」のソリストに抜擢、以降「大太鼓」「屋台囃子」など主要演目のソロ演奏を担当する。2012年より演出を手がけ、太鼓や踊りの演目、唄の作詞・作曲を行う。2013年「アマテラス」でスサノオ役を務める。2014年「アース・セレブレーション」城山コンサート演出。ワークショップ講師や研修生の指導にあたる。

坂本雅幸 さかもと・まさゆき



1984年8月1日生まれ。岡山県久米町(現津山市)出身。2003年研修所入所、2006年よりメンバー。主に太鼓を担当、ソロやセンターポジションを務める。国内外での公演はもとより、様々なジャンルのアーティストとの共演・外部演出作品などに数多く出演し、アンサンブルの要として舞台をリードする。力強さと繊細さを兼ね備え、さまざまな演目をしなやかに打ちこなしてゆく鼓童の中心的奏者。自身作曲の「霹靂」で「神秘」公演のクライマックスを飾る。

中込健太 なかごめ・けんた



1985年6月1日生まれ。東京都町田市出身。2004年研修所入所、2007年よりメンバーとして活動。舞台では主に太鼓を担当。「三宅」のソロや「屋台囃子」など力強い太鼓を得意とし、パワフルでエネルギー溢る演奏が魅力。幅広いお客様に慕われている正統派の太鼓打ち。均整のとれた体軀は彫刻のようともいわれ、公演告知などに起用されることも多い。2013年より交流学校公演で各地を巡り、ワークショップ講師も務める。

前田剛史 まえだ・つよし



1986年8月28日生まれ。兵庫県神戸市出身。2005年研修所入所、2008年よりメンバーとして活動。舞台では太鼓、鳴り物、笛、箏など幅広く担当するオールラウンドプレイヤー。2013年交流学校公演を初演出、2014年国際芸術祭「アース・セレブレーション」城山コンサート演出を担当。「FLAMENCO 曾根崎心中」にゲスト出演し、太鼓表現の幅を広げる。郷愁をかき立てる旋律が魅力の「夜道」や「夜霧」など、作曲にも力を注ぐ。

内田依利 うちだ・えり



1986年3月15日生まれ。愛知県一宮市出身。2007年研修所入所、2010年よりメンバーとして活動。主に太鼓、踊りを担当。「Kaguyahime 輝夜姫」「アマテラス」や「交流学校公演」など国内外で様々な舞台を経験。芯が強く、先輩からも頼りにされる存在。中性的な雰囲気でも、どんな演目にも幅広く参加。2013年「晴れわたる」「CHIT CHAT」など作曲に取り組み、演劇的な表現にも挑戦。2014年「鉦山祭」「交流学校公演」で演出を務める。

小見麻梨子 おみ・まりこ



1984年11月4日生まれ。新潟県新潟市出身。大学の和太鼓サークルで太鼓に出会う。2007年研修所入所、2010年よりメンバー。主に太鼓、箏、踊りなどを担当。何事にも根気強く打ち込む、逞しい心身の持ち主。「伝説」「神秘」「永遠」「アマテラス」と坂東玉三郎氏演出作品に連続して出演し、担ぎ太鼓、演劇的表現、ダンス、唄や箏など、幅広く表現を磨く。爽やかな笑顔と華やいた雰囲気、魅力の女性奏者。

草 洋介 くさ・ようすけ



1983年5月13日生まれ。兵庫県神戸市出身。2007年研修所入所、2010年よりメンバーとして活動。舞台では主に太鼓、箏、踊りを担当。交流学校公演や海外でのアーティストとの共演など、様々な分野で経験を積み重ねる。太鼓を通じ日々肉体を鍛え上げ、「神秘」公演では「三宅」ソロ演奏を務めるなど、力強い演目を得意とする。また石見神楽「蛇舞」や「鬼剣舞」にも取り組み、土着性を感じさせる軸の通った身体表現を磨く。



立石 雷

たていし・らい



1988年12月10日生まれ。滋賀県高島市出身。2009年研修所入所、2012年よりメンバー。研修所に入るまで和太鼓、篠笛の演奏は未経験ながらも鼓童メンバーとなる。舞台では太鼓、笛を担当。篠笛の表現の幅を広げ、作曲にも挑戦したいと前向きに稽古に励む。「アマテラス」や小編成公演など幅広く経験を積み、2014年、交流公演では「三宅」ソロを務めるなど、力強い演目での飛躍が期待される。感受性豊かで個性的なキャラクターの持ち主。

蓑輪真弥

みのわ・まや



表現にも挑戦。女性ならではの柔らかな表現だけでなく、小柄ながら全身を使って太鼓に向かい、男性にも引けをとらない叩きっぷりが魅力のパワーヒッター。

小松崎正吾

こまつぎ・しょうご



では石見神楽「蛇舞」や「なまはげ」を演じ、2014年「永遠」公演でも身体の柔らかさを活かし、太鼓だけでなく踊りなどの全身を使っている表現に磨きをかける。

安藤明子

あんどう・あきこ



サートにてソロで唄声と笛を披露。「神秘」公演では太鼓や小物楽器を使い、持ち味を生かしたコミカルな演技にも取り組む。迫力ある唄声と伸びやかな笛の音が魅力の女性奏者。

住吉佑太

すみよし・ゆうた



「さすらひ」など2年間で7曲を作曲。客観的な視点を持ち、物事に柔軟に対応。演奏内容を音楽的にも充実させ、軽やかなバチ捌きを得意とする期待の太鼓打ち。

花岡哲海

はなおか・てつみ



公演では、鼓童の代表演目「三宅」のソロ演奏を務める。佐渡の「鬼太鼓」や島根の「石見神楽」などの郷土芸能をこよなく愛し、何事も細かく分析し、とことん探究していく情熱の持ち主。

漆久保晃佑

うるしくぼ・こうすけ



に可愛らしく表現。新作「永遠」では作曲も手がけ、独自の世界観を笛の旋律で描写する。長身に端正な顔立ちで、爽やかな笑顔が際立つ若手メンバー。

地代純

じだい・じゅん



当。「神秘」公演では「屋台囃子」をメインで演奏した。「永遠」公演では、コンテンポラリーなダンスにも取り組む。切れ味抜群、軽やかな身のこなしが魅力の踊れる太鼓打ち。

三浦康暉

みうら・こうき



する。国内外での劇場公演で着実に経験を積む。演目「あじやら」などで全身を使いバワフルに打ちこなす一方、ダンスでの繊細な表現にも取り組む。

2014 年度 準メンバー

稲田亮輔

いなだ・りょうすけ



1988年3月14日生まれ。大阪府堺市美原区出身。2012年研修所へ入所。2014年より準メンバー。

神谷俊一郎

かみや・しゅんいちろう



1990年12月18日生まれ。愛知県安城市出身。2012年研修所へ入所。2014年より準メンバー。

鶴見龍馬

つるみ・りょうま



1993年9月26日生まれ。愛知県東海市出身。2012年研修所へ入所。2014年より準メンバー。

渡辺健吾

わたなべ・けんご



1993年9月25日生まれ。新潟県新潟市出身。2012年研修所へ入所。2014年より準メンバー。

公益財団法人 鼓童文化財団



公益財団法人鼓童文化財団
理事長
島崎 信

私共、公益財団法人鼓童文化財団をはじめ、鼓童グループに日頃よりご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

今年の当財団の大きな取り組みといたしまして、深浦学舎のオープンと、「地域づくり」コースを開設いたしましたことをご報告申し上げます。

深浦学舎は、廃校になった旧深浦小学校を活用し、宿泊も出来、鼓童の前身、佐渡の國鬼太鼓座本来の目的である「日本海大学構想」を創造するという夢が込められています。また、この小木三崎地区の、災害時における地域住民の避難場所という役割も担っております。

鼓童文化財団は、佐渡島内においては「深浦学舎」と「佐渡太鼓体験交流館」の二つの施設を軸に、地域振興につながる活動を行ってまいり所存です。

佐渡太鼓体験交流館では、これまでの活動の中心である修学旅行生の受け入れに加え、高齢者の皆様の健康増進、介護予防のプログラム開発という時宜に叶った活動を始めました。

当財団は鼓童グループの活動の根幹を支えつつ、公益性・地域性豊かな活動を通して、太鼓の持つ可能性の幅をさらに一層広げていきたいと考えております。

皆様に、旧来に増して当財団へのご支援ご愛顧を心よりお願い申し上げます。

2014年 鼓童文化財団トピックス | 鼓童文化財団が、今年重点をおいて取り組んできた活動をご紹介します。



写真:齊藤綾



上) 宿根木にて、折衷苗代という昔ながらの水稲栽培法を学ぶ。田植えは、枠をつけずに目で測りながらの後ずさり型。

左) 深浦の海でワカメ刈り。刈ったワカメが売れるようにするにはどうしたら良いか？ 地域の方との会話から、こんな宿題をいただきました。

■ 深浦学舎 (ふかうらがくしゃ)

「深浦学舎」は、平成23年3月に閉校した旧深浦小学校を改修して、今年5月にオープンした施設です。廃校後も、地域住民の避難所及び地域活動等の目的で利用されて来ましたが、新たに宿泊と飲食の提供が可能な施設となりました。これまでに海外の太鼓グループの合宿、アメリカの高校生の受入、社会人の研修、鼓童の会の交流企画等で、宿泊者を受け入れてまいりました。また、アメリカのコネル大学ビジネススクールの研究員と共に、企業・起業家をはじめとする社会人、学生向けの研修プログラム「未来の学校」を開発中です。

■ 「地域づくり」コース

佐渡の自然や文化の中で学んだ経験を、地域振興のために活かせる人材を育成する「地域づくり」コースの開設に向けた一歩を踏み出しました。試行第一期実習生として中村美沙希、赤澤京の2名を迎え、「深浦学舎」を拠点に地域の方々に学んでいます。

「地域づくりを担う人材」とは、「地域で経済的に自立し、地域で暮らしていくことのできる人材であること」という前提が必要であると考え、「深浦学舎」を活用した地域ビジネスの創造と、また、農漁業などの一次産業、地域コミュニティを支える祭・芸能、共同作業などを実習の柱として、地域資源の掘り起しや活用方法、地域の方々との協働や支援について考えていきます。

■ 佐渡太鼓体験交流館 (たごう館)

2月から佐渡市の高齢福祉課と、佐渡にある汐彩(しおさい)クリニックの森本院長、そして鼓童文化財団が協力して、和太鼓と芸能を愉しむ智恵と身体活動を中心にした健康増進、介護予防フィットネス・プログラムに取り組んでいます。

運動「エクササイズ」+佐渡「サド」+太鼓の音「ドン」を合わせて「EXADON エクサドン」と名付けました。

一般市民の方に参加を募り、ご自身がリーダー (サポーター) となって多くの方々に太鼓に触れていただく場ができるよう、養成講座を行っています。



■ アース・セレブレーション2014

「城山コンサート」のゲストをはじめ、今年はダンスのグループを多数お招きし、フリンジやワークショップ(WS)でも、アフリカダンス、新潟下駄総踊り、小木おけさ、浜河内鬼太鼓など、踊りの企画を充実させました。久しぶりに復活した「ECシアター」では、鼓童選りすぐりの熟練メンバーによる新たなプログラムが誕生し、好評をいただきました。また、佐渡体験プログラムやフリンジを通じて、佐渡の自然、歴史、芸能の魅力をご紹介します。



① 「EC シアター 鼓童大吟醸『五衆(ごしゅう)』」。阿部好江が特別出演で華を添えました。 ② ガーナのマスタードラマー、デティー・アディさんのWS「アフリカダンス」。 ③ 特別フリンジ「にいがた総おどり」では、WS参加者の皆さんも一緒に熱演しました。 ④ WS「小木おけさ」は総勢52名が参加。踊り、唄、太鼓、笛に分かれて、最後には全員の合奏で踊りの輪ができました。 ⑤ たたごう館スタッフ・宮崎正美によるWS「みんな一緒にとことんドン!」など、踊りばかりでなく太鼓のWSも色々ありました。 ⑥ 「トーク&ライブ」初登場の山口幹文「僕の音楽遍歴」。 ⑦ 大佐渡石名天然杉の森で、生命力溢れる佐渡の自然を満喫いただきました。 ⑧ 「小木周遊バスツアー」では、歴史ある町並みや枕状溶岩の海岸など、小木半島の魅力をご紹介します。 ⑨ フリンジ初登場の佐渡羽茂地区・村山の鬼舞つぶるさしの登場に客席は大にざわい。



写真:宮川舞子、前田聡子、
長谷川みず穂、Johnny Wales

2014年の財団の活動から

鼓童文化財団は、「芸術文化の振興」、「人材育成」、「地域振興」、「国際交流」を活動の柱としています。
活動範囲は、佐渡島内を中心に、国内、海外に幅広く及んでいます。

佐渡島内の活動



鼓童文化財団研修所「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コース。
左) 研修所にて、見留知弘による「三宅」の稽古。 中) 研修所のある集落、柿野浦の鬼太鼓。人々の安泰を願う祭りの姿を、一日かけて実感します。右上) 研修生2年生が「鼓童佐渡特別公演-春-」に出演しました。右下) 佐渡の北部、大野亀にて野外稽古。大きな岩山を前に、太鼓を打ち込みます。



左、中) 日本一周クルーズ船「Caledonian Sky」佐渡寄港／佐渡滞在の目的は「鼓童を観るため」という乗船客の皆さんを佐渡太鼓体験交流館にお迎えし、パフォーマンスを行いました。 右) 「鼓童佐渡特別公演」関連企画／春には田植え体験、秋には稲刈り体験を行いました。田植え体験では、かつて行われていた苗作りの手法「折衷苗代(せっちゅうなわしろ)」を復活しました。



左、中) KASA/MIX ／海外の太鼓愛好者の皆さんが来日し、太鼓や芸能を中心とした日本文化に触れるツアー。KASA（鼓童と北米の太鼓関係者が設立した非営利団体）が主催し、佐渡では鼓童がホストとなり、研修所でワークショップ(WS)を行いました。今年は見留知弘が初めて講師をつとめ、基本をベースにした指導が好評でした。 右) 鼓童塾／齊藤栄一の太鼓篇。太鼓をたたく前に、入念にストレッチを行っているところです。

左) Taiko for Peace ／日本とアメリカの非営利団体が共催し、異文化を体験し国際平和を考えるサマーキャンプでアメリカの高校生12名が来島。深浦学舎に滞在し、藤本吉利が太鼓を指導しました。新潟県立羽茂高等学校で成果発表を行い、郷土芸能部の皆さんによる佐渡民謡「佐渡おけさ」のWSで交流を深めました。
右) 小木直江津航路利用促進事業／小木さざ波会の皆さんによる佐渡の民謡踊りの実演やWSのほか、ミニクイズ大会などを行い、船内イベント運営をお手伝いしました。



国内の活動



左) 齊藤栄一による、新潟県燕市の太鼓団体3チーム合同でのWS ／楽曲を提供するのではなく、WSを一緒に行うことでお互いのグループの良さを知り、各チームの演奏楽曲の良さを引き出しながら一つの曲を創作していくという取り組みです。
中) 花結・頸城公演／地元上越市の太鼓グループ、海音鼓(うみねこ)の皆さんとの共演もあり、賑やかな舞台となりました。
右) 鼓童グループによる東日本大震災復興支援の取り組み「Heartbeat Project」／岩手県大船渡市三陸町越喜来(おきらい)地区の「浦浜獅子躍」の活動拠点となる浦浜伝承館設立基金の呼びかけに協力しました。

海外の活動



左上) 花結・ハワイ公演／マウイの子ども達のグループ、ゼンシン太鼓の皆様勢揃いでの記念写真。
左下) 藤本吉利、容子の南米ツアー／アルゼンチンにて、日本庭園内のテント劇場での公演。真髓太鼓、芽出太鼓、元研修生の海藤洋平さんと共に。
右・上下) World Taiko Gathering ／ロサンゼルス・リトル東京で国際太鼓会議が開催され、菅野敦司が鼓童の歴史と世界の太鼓グループとの関わりについての講演を行いました。また、齊藤栄一、小島千絵子がWSを行いました。





2014年 鼓童の活動

ワン・アース・ツアー 2014 ～伝説

ヨーロッパ・1～3月ツアー

演出: 坂東玉三郎
出演: 辻勝、小田洋介、阿部研三、坂本雅幸、草洋介、小見麻梨子、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

1月 29日 イタリア・ローマ
1月31日～2月3日 イタリア・ミラノ
2月7日～9日、2月11日～12日 フランス・パリ
15日 イギリス・ブール
17日 イギリス・バーミンガム
19日 イギリス・リヴァプール
20日 イギリス・マンチェスター
22日、23日 アイルランド・ダブリン
25日 イギリス・ゲーツヘッド
28日 イギリス・ブライトン
3月3日、4日 ドイツ・ミュンヘン
5日 ドイツ・ベルリン
9日 ドイツ・シュトゥットガルト
11日 ドイツ・フランクフルト
15日 ドイツ・ハノーファー
17日 オランダ・フローニンゲン
19日 オランダ・ハーグ
22日 スウェーデン・ウプサラ
24日 エストニア・タリン
26日、27日 フィンランド・ヘルシンキ
31日 ロシア・モスクワ

ワン・アース・ツアー 2014 ～神秘

日本・5～7月ツアー

演出: 坂東玉三郎
演出補佐: 小田洋介
出演: 辻勝、阿部研三、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

5月 10日 鹿児島・宝山ホール(鹿児島県文化センター)
11日 宮崎・日向市文化交流センター 大ホール
13日 福岡・福岡シンフォニーホール(アクロス福岡)
21日 香川・サンポートホール高松 大ホール
23日 愛媛・南予文化会館 大ホール
24日 愛媛・松山市民会館 大ホール
30日、31日、6月1日 京都・京都四條南座
6月 4日 京都・京都府中丹文化会館
6日 長野・ホト文化ホール 大ホール(長野県県民文化会館)

7日 新潟・柏崎市文化会館アルフォーレ
9日 新潟・魚沼市小出郷文化会館 大ホール
11日 茨城・牛久市中央生涯学習センター文化ホール
13日 埼玉・サンシティ越谷市民ホール
14日 神奈川・茅ヶ崎市民文化会館
15日 千葉・東金文化会館
21日～25日 東京・浅草公会堂
27日 東京・小平市民文化会館(ルネこだいら) 大ホール
28日 東京・狛江エコルマホール
29日 埼玉・熊谷文化創造館さくらめいと 太陽のホール
7月 4日 山形・南陽市民会館
6日 秋田・由利本荘市文化交流館カダーレ
13日 高知・土佐清水市立市民文化会館くろしおホール
15日 広島・庄原市民会館
18日 大阪・摂津市民文化ホール
19日 滋賀・近江八幡市文化会館 大ホール

日本・9～10月ツアー

演出: 坂東玉三郎
演出補佐: 小田洋介
出演: 辻勝、阿部研三、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉、神谷俊一郎

9月 19日 北海道・札幌市民ホール
20日 北海道・苫小牧市民会館
23日 北海道・斜里町公民館ゆめホール知床文化ホール
10月 2日 山形・シベールアリーナ
4日 福島・いわき芸術文化交流館アリオス 大ホール
5日 茨城・ひたちなか市文化会館 大ホール
7日 宮城・東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)
10日 神奈川・厚木市文化会館 大ホール
11日 千葉・船橋市民文化ホール
13日 埼玉・さいたま市文化センター 大ホール
17日 静岡・三島市民文化会館
19日 愛知・みよし市文化センターサンアート 大ホール
25日 鳥根・鳥根県芸術文化センター「グラントワ」大ホール
26日 鳥根・大田市民会館

ワン・アース・ツアー 2014 ～永遠

日本・11～12月ツアー

演出: 坂東玉三郎
出演: 船橋裕一郎、石塚充、小田洋介、坂本雅幸、前田剛史、小見麻梨子、草洋介、立石雷、小松崎正吾、安藤明子、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉、神谷俊一郎、鶴見龍馬、渡辺健吾

11月 20日 新潟・アミューズメント佐渡
30日 新潟・シティホールプラザ アオーレ長岡アリーナ(中越大震災10年復興祈念・東日本大震災復興祈願祭ハートビート・プロジェクト特別公演)
12月 2日 神奈川・ミュージザ川崎シンフォニーホール
4日 愛知・愛知県芸術劇場コンサートホール
6日、7日 大阪・NHK大阪ホール
10日 岡山・岡山市民会館
12日 広島・上野学園ホール
15日、16日 福岡・博多座
19日～23日 東京・文京シビックホール 大ホール
25日 新潟・新潟県民会館 大ホール

交流公演

3月21日 東京・文京区「ぶんきょう交流公演」
出演:船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

3月26日 千葉・四街道市
出演:船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

5月17日 長崎・対馬市
出演:坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

日本・5月ツアー

演出: 前田剛史
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、稲田亮輔、鶴見龍馬

5月16日 宮城・石巻市 ※東日本大震災復興支援事業
5月18日 新潟・新潟市
5月20日 新潟・三条市
5月25日 愛知・東海市

日本・9～10月ツアー

演出: 前田剛史
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、渡辺健吾、鶴見龍馬

9月 23日 兵庫・小野市
28日 岡山・吉備中央町

10月 4日、5日 熊本・美里町
12日 長崎・雲仙市
22日 山梨・北杜市
29日 沖縄・宮古島市

日本・12月ツアー

演出: 内田依利
出演: 辻勝、中込健太、内田依利、住吉佑太、花岡哲海、井上陽介、稲田亮輔

12月 7日 京都・京都市
20日 東京・国立市

交流学校公演

日本・3月

3月17日 愛媛・三葉幼稚園
出演: 船橋裕一郎、中込健太、内田依利

3月17日 愛媛・松山市立味生小学校
出演: 船橋裕一郎、中込健太、内田依利

3月19日 東京・葛飾商業高校
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

日本・5～7月ツアー

演出: 前田剛史
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、稲田亮輔、鶴見龍馬
【★】印の出演メンバー: 坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

5月 16日 宮城・石巻市河北総合センターアリーナ ※東日本大震災復興支援事業(石巻市立河北中、飯野川中)
19日 新潟・妙高市立妙高中学校
6月 2日 新潟・濁川小学校／松浜小学校
3日 新潟・青山小学校(黒崎南小)／小針小学校
4日 新潟・東山の下小学校(新潟県立東新潟特別支援学校)2回公演
5日 新潟・浜浦小学校(栄小)／鳥屋野小学校
6日 新潟・中野山小学校／南中野山小学校
9日 新潟・亀田西小学校(小合小)／新津第三小学校
10日 新潟・鏡淵小学校(白山小)／山潟小学校
11日 新潟・早通南小学校／水原小学校
12日 新潟・紫竹山小学校／山田小学校
13日 新潟・東曽野木小学校(根岸小)／上所小学校
17日 新潟・赤塚小学校(西特別支援学校)／西内野小学校
17日 東京・台東区立石浜小学校【★】
18日 東京・台東区立田原小学校【★】
19日 群馬・利根沼田文化会館(群馬県立沼田高等学校)
21日 栃木・栃木県教育会館(作新学院小学部)
7月 10日 千葉・葉台高等学校【★】

日本・9～10月ツアー

演出: 前田剛史
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、渡辺健吾、鶴見龍馬

9月 24日 岡山・金光学園
25日 岡山・津山市立中道中学校
10月 1日 愛媛・八幡浜市立保内中学校／青石中学校
2日 愛媛・八幡浜市立愛宕中学校／八幡浜市立八代中学校(双岩中、真穴中)
3日 愛媛・八幡浜市立松柏中学校
6日 熊本・宇城市立当尾小学校
7日 熊本・宇土市立網田小学校
8日 熊本・宇土市民会館(宇土市立鶴城小学校)
15日 新潟・小出高等学校
16日 新潟・新潟東高等学校
21日 山梨・八ヶ岳やまびこホール(高根中、白州中、明野中)
22日 山梨・八ヶ岳やまびこホール(白州小、高根清里小、高根東小、長坂小、須玉小、高根北小、武川小、高根西小)
24日 鳥取・青谷高等学校

日本・11月～12月ツアー

演出: 内田依利
出演: 辻勝、中込健太、内田依利、住吉佑太、花岡哲海、井上陽介、稲田亮輔

11月 26日 新潟・上越市立直江津中学校
27日 新潟・長岡市立旭岡中学校
28日 新潟・長岡市立中之島中学校
12月 4日 鳥取・鳥取県立倉吉養護学校
9日 奈良・帝塚山学園 帝塚山小学校
11日 長崎・長崎大学教育学部付属小学校
16日 東京・文京区立大塚小学校
17日 東京・文京区立湯島小学校
19日 埼玉・埼玉県立川口特別支援学校

アース・セレブレーション2014

新潟県佐渡市・8月

【城山コンサート】
8月22日「海の祭」
演出: 石塚充 出演: 鼓童オールキャスト
8月23日「大地の祭」
演出: 前田剛史 出演: 鼓童 ゲスト: BLUE TOKYO
8月24日「祝祭」
演出: 小田洋介 出演:鼓童
ゲスト: BLUE TOKYO、DAZZLE 特別出演: 梶原徹也

【ECシアター】

8月24日「鼓童大吟醸【五衆】」
出演: 山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、船橋裕一郎、阿部研三 特別出演: 阿部好江

【プレイベント】

8月12日～17日、19日～21日
「しんちゃんせんせいと太鼓体験」講師: 十河伸一

【ワークショップ】

8月22日「親子でどん、どん、どん！」講師: 十河伸一
8月23日「みんなで一緒にとことんドン！」講師: 宮崎正美
8月23日「あなたも太太鼓打ちに！」講師: 藤本吉利
8月24日「千絵子流女打ちの基本」講師: 小島千絵子
8月24日「ヴォイス・サークル」講師: 藤本容子

【特別フリンジ】

「宵のゆんづる」
出演: 藤本吉利、小島千絵子、藤本容子、山口幹文、宮崎正美、阿部好江

【トーク&ライブ】

8月23日「僕の音楽遍歴」山口幹文

佐渡特別公演2014

-春-

演出: 小島千絵子
出演: 藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、岩井直弥、神谷俊一郎、渡辺健吾、研修生2年生

4月27日～5月6日 新潟・佐渡市
(5月4日、5日は1日2回公演／4月30日、5月1日、2日休演)

-秋-

演出: 小島千絵子
出演: 藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、稲田亮輔 特別出演: 阿部好江
10月2日～5日 新潟・佐渡市
(10月4日、5日は1日2回公演)

打男 DADAN 2014

スペイン、フランス・7月

演出: 坂東玉三郎
出演: 船橋裕一郎、石塚充、小田洋介、中込健太、前田剛史、立石雷、稲田亮輔、岩井直弥、神谷俊一郎、鶴見龍馬、渡辺健吾

7月 9日 スペイン・オビエド
11日 スペイン・カステリョン
12日 スペイン・タラゴナ
15日 スペイン・マドリード
21日 フランス・リヨン
22日 フランス・リヨン
25日 スペイン・トロエジャ・デ・モントグリ

花結

出演: 花結(小島千絵子、藤本容子、金城光枝(琉球舞踊))、藤本吉利

アメリカ・ハワイ公演

5月31日 ホノルル
「Hanayui Concert in Honolulu 2014」出演
6月1日 ホノルル
「Special Workshop with Hanayui」講師
6月7日 マウイ
「Zenshin Daiko's 15th Annual Taiko Festival」出演

6月25日 新潟・上越市「花結」
6月28日 長野・飯田市「幸い下伊那和太鼓フェスティバル」

イベント出演・ワークショップ(WS)

1月18日 福島・郡山市「鎮魂の響き」第三部
出演: 藤本吉利／賛助出演: 藤本容子

2月4日 奈良・奈良市「梅香庵へ会社創立10周年パーティー～」
出演: 藤本吉利、藤本容子

2月11日 滋賀・野洲市「唄と太鼓の二人行脚」
出演: 藤本吉利、藤本容子

3月1日 新潟・佐渡市「佐渡市市制施行10周年記念式典記念公演」 出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

3月2日 岩手・大船渡市「復興祈願祭り「綾里魂」」
出演: 藤本吉利、藤本容子、山口幹文

3月16日 東京・千代田区「新潟デザインেশョンキャンペーン 東京駅 鼓童公演」 出演: 石塚充、前田剛史、立石雷、蓑輪真弥

3月23日 東京・港区「祭音-MATSURINE-2014」
ゲスト出演: 見留知弘、船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

3月28日 新潟・南魚沼市「龍言～太古の回帰 太鼓は響く 飛雄馬の如く」 出演: 山口幹文、船橋裕一郎、石塚充、中込健太、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

3月30日 ブラジル・ロンドリーナ「藤本吉利&藤本容子WS」
講師: 藤本吉利、藤本容子

4月2日 新潟・長岡市「丸福証券 新社屋竣工記念式典」
出演: 山口幹文、船橋裕一郎、石塚充、中込健太、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

4月3日 ブラジル・ロンドリーナ「藤本吉利&藤本容子コンサート」
出演: 藤本吉利、藤本容子

4月4日 新潟・新潟市「新造船ときわ丸就航記念 新潟デザインেশョンキャンペーンオープニングイベント 鼓童 ときわ丸特別公演」 出演: 山口幹文、船橋裕一郎、石塚充、中込健太、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

4月5日 新潟・新潟市「アート・ミックスジャパン」
出演: 山口幹文、船橋裕一郎、石塚充、中込健太、内田依利、立石雷、蓑輪真弥

4月5日 アルゼンチン・ブエノスアイレス 「藤本吉利&藤本容子WS」 講師: 藤本吉利、藤本容子

4月6日、13日 アルゼンチン・ブエノスアイレス 「藤本吉利&藤本容子コンサート」 出演: 藤本吉利、藤本容子

4月13日 東京・板橋区「鼓童 ゆき逢ひ」
出演: 小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一

4月19日 新潟・上越市「高田城百万人観桜会」
出演: 小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、蓑輪真弥、井上陽介

5月4日 新潟・新潟市「うまさぎしりCoCoLo Special Festa」
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷

5月8日 宮崎・串間市「太鼓芸能集団鼓童 公開WS&ミニ公演」
WS講師: 小田洋介 出演: 小田洋介、内田依利、小見麻梨子、蓑輪真弥、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

5月8日、10月17日、11月8日 京都・宇治市「宇治市立笠取小学校WS」
講師: 藤本吉利、石原泰彦、石原雅美

5月13日 新潟・新潟市「第258回関東甲信越1都9県議会議長会」
出演: 藤本吉利、小島千絵子、山口幹文

5月18日 新潟・佐渡市「Caledonian Sky 鼓童パフォーマンス」
出演: 藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、岩井直弥、神谷俊一郎、渡辺健吾

5月22日 鹿児島・鹿児島市「全国都市教育協議会定期総会・研究大会鹿児島大会」
出演: 山口幹文、見留知弘

5月24日 新潟・佐渡市「裏千家北信越地区大会」
出演: 山口幹文、見留知弘

5月27日 鳥根・大田市「鼓童と石見神楽が織りなす世界」
出演: 阿部研三、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

5月28日 鳥根・益田市「鼓童と石見神楽が織りなす世界」
出演: 阿部研三、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

6月3日 京都・宮津市「天橋立温泉ホテル北野屋ディナーショー」
出演: 坂本雅幸、内田依利、草洋介、蓑輪真弥、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純

6月7日 東京・墨田区「第二十二回 相撲甚句全国大会」
出演: 山口幹文、見留知弘

6月13日 新潟・新潟市「日本医学医療学会レセプション」
出演: 山口幹文、齊藤栄一

6月15日 新潟・新潟市「CoCoLoフェスタ」
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、稲田亮輔、鶴見龍馬

7月2日 福島・喜多方市「福田耳鼻咽喉科醫院駐車場鼓童公演」
出演: 辻勝、阿部研三、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海

7月5日 新潟・上越市「高田開府400年記念式典」
出演: 山口幹文、齊藤栄一、見留知弘

7月18日～20日 アメリカ・ロサンゼルス「2014 World Taiko Gathering / Taiko Nationコンサート」
出演: 小島千絵子、齊藤栄一

7月18日 アメリカ・ロサンゼルス「2014 World Taiko Gathering / 千絵子の踊り、栄一の太鼓WS」
講師: 小島千絵子、齊藤栄一

7月19日 アメリカ・ロサンゼルス「2014 World Taiko Gathering / 千絵子の踊り、栄一の太鼓WS」
講師: 小島千絵子、齊藤栄一

7月20日 石川・白山市「白山国際太鼓エクスタジア2014」
出演: 辻勝、阿部研三、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、

草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

7月26日 新潟・佐渡市「白山丸まつり 前夜祭」
出演: 藤本吉利、見留知弘、阿部研三、小松崎正吾、井上陽介、漆久保晃佑

7月27日 新潟・佐渡市「鉾山祭」
演出: 内田依利 出演: 辻勝、坂本雅幸、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、安藤明子、住吉佑太、花岡哲海、地代純、三浦康暉

8月10日 鳥取・鳥取市「因幡和太鼓の祭典」
出演: 藤本吉利、山口幹文

8月30日 山形・寒河江市「悠久の里 慈恩寺コンサート 太鼓芸能集団鼓童『ゆき逢ひ』」
出演: 小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一、見留知弘

9月19日 千葉・千葉市「鼓童特別編成公演～人地天、SOULを燃やして～」
出演: 齊藤栄一、船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、渡辺健吾、鶴見龍馬

9月4日～9月10日 新潟・佐渡市「KASA/MIX 2014」
WS講師: 藤本吉利、小島千絵子、藤本容子、見留知弘、宮崎正美

9月20日 新潟・新潟市「あきはなびまつり」
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、渡辺健吾、鶴見龍馬

9月21日～23日 新潟・佐渡市「世界の鼓童とともに 芸能の宝島・佐渡」
出演: 藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、稲田亮輔

9月29日 愛媛・八幡浜市「愛太鼓フェスタプレゼンライブ」
出演: 船橋裕一郎、石塚充、前田剛史、立石雷

10月6日 新潟・佐渡市「ニッセイ感謝のタベ」
出演: 小島千絵子、山口幹文、見留知弘、稲田亮輔

10月14日 新潟・三条市「ニッセイ感謝のタベ」
出演: 小島千絵子、山口幹文、見留知弘、稲田亮輔

10月15日 新潟・新潟市「全国新聞大会」
出演: 小島千絵子、山口幹文、見留知弘、稲田亮輔

10月18日 福島・郡山市「あい調剤薬局20周年パーティー」
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、鶴見龍馬、渡辺健吾

10月19日 東京・千代田区「国際法曹協会年次総会」
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、鶴見龍馬、渡辺健吾

10月25日 新潟・佐渡市「シンポジウム「宮本常一と佐渡」」
出演: 藤本吉利、小島千絵子、藤本容子 講師: 菅野教司

10月28日 東京・千代田区「サンフロンティア不動産 感謝のタベ」
出演: 藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、稲田亮輔

11月1日 岩手・一戸市「縄文遺跡群世界遺産登録推進シンポジウム」
出演: 藤本吉利、小島千絵子、齊藤栄一、蓑輪真弥、井上陽介、稲田亮輔

11月5日 新潟・佐渡市「うたのびつくり箱」
出演: 藤本容子、宮崎正美

11月7日 東京・港区「Yomiuri Executive Club」
出演: 小島千絵子、山口幹文、見留知弘、蓑輪真弥、井上陽介

11月8日、9日 三重・伊勢市「第12回神恩感謝 日本太鼓祭」
出演: 藤本吉利(9日のみ)、小島千絵子、山口幹文、見留知弘、蓑輪真弥、井上陽介

11月20日、21日 東京・中央区「FLAMENCO 道成寺」
ゲスト出演: 山口幹文、齊藤栄一

12月7日 カタール・ドーハ「Golden Jubilee: トヨタ・カタール進出50周年記念祝祭イベント」
出演: 齊藤栄一、見留知弘、阿部研三、蓑輪真弥

12月12日 京都・京都市「第五回 美の種 in 京都」
ゲスト出演: 藤本吉利、藤本容子

12月14日 愛知・小牧市「福厳寺 火渡り神事」
出演: 辻勝、中込健太、内田依利、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、稲田亮輔

12月18日 東京・国立市「銀いろの風～唄と篠笛のコンサート～」
出演: 藤本容子、山口幹文 特別出演: 阿部好江

ソロ活動

■藤本吉利

2月6日～8日 熊本・宇土市「藤本吉利太鼓合宿 in うと」
2月23日 兵庫・神戸市「大太鼓を楽しく叩くWS」講師
5月12日、10月14日、11月8日 京都・宇治市立笠取小学校WS講師
6月3日 アメリカ・ハワイ「和知太鼓・大太鼓WS」講師
6月20～22日 東京・江東区「和太鼓撃場 ふじもとみ打」出演
7月16日～18日 新潟・佐渡市「Taiko for Peace WS」講師
7月28日 新潟・佐渡市「友達太鼓WS」講師
10月15日 京都・京田辺市「桃園小学校WS」講師
11月4日 京都・舞鶴市「志楽小学校WS」講師

■小島千絵子

1月26日 東京・目黒区「千絵子流女打ち講座(冬)～しなやかに、そして舞うように～」講師
1月29日、30日、2月9日 東京・世田谷区「東京ノーヴィ・レパトリーシアター 集中WS」講師

2月 28日 スペイン・マタロ「天の岩屋戸」ワークインプログレス出演
3月 5日 スペイン・ボンテパドラ「WS」講師
8日 スペイン・バンブローナ「西和太鼓」公演ゲスト出演
10日 スペイン・マドリッド「WS」講師
12日 スペイン・コルドバ「西和太鼓」公演ゲスト出演
14日 スペイン・マドリッド「西和太鼓」公演ゲスト出演
22日 イギリス・ロンドン「An evening of music, dance and drumming with Taiko Meantime, Chieko Kojima and Clive Bell」出演
23日 イギリス・ロンドン「小島千絵子WS」講師
30日 ベルギー・アントワープ「小島千絵子WS」講師

5月23日 新潟・新潟市「小島千絵子の世界ゆきあひ～清姫」出演
6月2日 アメリカ・ハワイ「女打ちの太鼓 千絵子の女性スタイルの太鼓の基本」講師
6月14日 神奈川県・川崎市「和太鼓 梵天特別公演「道成寺」」出演
6月15日、7月6日、8月3日 東京・目黒区「千絵子流女打ちWS」講師
7月14日～16日 アメリカ・ロサンゼルス「LATI3日間集中WS「Intersection of Dance and Drum (踊りと太鼓の出会ったところ)」」講師
7月22日 アメリカ・ロサンゼルス「World Rhythms, On Ensemble with Chieko Kojima」出演
7月24日 アメリカ・ニューヨーク「小島千絵子&渡辺薫」出演
7月25日～27日 アメリカ・ニューヨーク「小島千絵子集中WS～Hana Hachijo Intensive」講師
9月11日 東京・港区「余韻 RESONANCE2014」出演
9月12日 岩手・盛岡市「紅の寿」出演
9月13日 岩手・盛岡市「五の会～みちのくへ「ゆきあひ」」出演
11月3日 東京・目黒区「千絵子流女打ちWS」講師

■藤本容子

1月14日、15日、22日、23日 新潟・佐渡市「小木小学校WS」講師
2月22日 兵庫・神戸市「唄のWS」講師

「花のうてなの佐渡情話」出演
4月 26日 新潟・佐渡市
5月 9日 埼玉・草加市
18日 新潟・佐渡市
6月 19日 新潟・佐渡市(ゲスト出演:山口幹文)
21日 新潟・新潟市(ゲスト出演:山口幹文)

9月20日、23日 新潟・佐渡市「やまず めぐるも」出演
10月3日、17日 京都・京都市「向陽市立第四向陽小学校WS」講師
11月7日 新潟・燕市「やまず めぐるも」出演

■山口幹文

「一管風月」出演
5月16日 千葉・山武市
6月27日 新潟・佐渡市
7月11日 福島・いわき市
12日 福島・郡山市
13日 福島・三春町
15日 埼玉・草加市
12月7日 東京・千代田区

5月16日 千葉・山武市「篠笛講座」講師
7月4日 新潟・新潟市「新潟県文化振興議員連盟定例会」講師
8月3日 東京・千代田区「Radical Japanese Music 2 ～ザンギリアタマの日本音楽～」出演

「風の彩 二管の綾 其の六」出演
10月16日 富山・高岡市
18日 新潟・上越市
19日 東京・台東区
22日 愛知・名古屋市
24日 大阪・高槻市
25日 兵庫・伊丹市
26日 京都・京都市

■齊藤栄一

3月2日 新潟・魚沼市「魚沼太鼓 和太鼓セミナー」講師
3月7日、8日 新潟・柏崎市「太鼓WS」講師
4月21日、4月22日、5月12日、5月13日、5月26日、5月27日 東京・千代田区「丸の内朝大学 鼓童プロデュース! 和太鼓クラス」講師
5月11日、7月6日、8月3日、9月7日、11月9日、12月14日 新潟・燕市「太鼓合同創作支援業務」講師
5月25日 新潟・妙高市「鼓童 齊藤栄一の和太鼓WS」講師
6月7日、8日 新潟・佐渡市「丸の内朝大学～和太鼓クラス 佐渡フィールドワーク」講師
7月21日～23日 アメリカ・ロサンゼルス「LATI 3日間集中WS「Hard Work and Hard Play(よく働いて、よく遊ぶ)」」講師
10月9日～13日 新潟・佐渡市「鼓童塾 齊藤栄一の太鼓篇」講師
10月24日～27日、11月28日～12月1日 東京・目黒区「太鼓の里響和館 鼓童講座 初級・中級」講師

■石塚充

5月24日 愛知・東海市「太鼓クリニック」講師
12月14日 福岡・博多市「福岡県高等学校文化連盟郷土芸能講習会」講師

■小田洋介

5月18日 長崎・対馬市「WS」講師
9月18日 愛知・みよし市「鼓童 和太鼓WS」講師
10月20日 東京・台東区「Red Bull Music Academy presents The Garden Beyond」出演

■坂本雅幸

7月21日 石川・白山市「浅野太鼓「オープンDAY」坂本雅幸WS「かつづ桶」中級編」講師

■中込健太

5月24日 愛知・東海市「太鼓クリニック」講師
9月29日 香川・多度津町「尽誠学園和太鼓部WS」講師
10月11日 長崎・雲仙市「WS」講師
11月30日 新潟・長岡市「中越大震災10年復興祈念・東日本大震災復興祈願祭 ハートビートプロジェクト 鼓童WS」講師
12月19日 東京・国立市「鼓童の太鼓WS」講師

■前田剛史

4月2日～6日 東京・渋谷区「FLAMENCO 曾根崎心中」ゲスト出演

■十河伸一

2月22日 新潟・佐渡市「太鼓叩いてエクサDON」講師
3月8日～9日 新潟・新潟市「出張! 佐渡太鼓体験交流館～しんちゃんせんせいと太鼓体験～」講師
4月13日 新潟・佐渡市「豪州三宅会WS」講師
10月25日 新潟・佐渡市「にいがた健口文化フォーラム」オープニング出演
10～12月 新潟・佐渡市「EXADON(エクサドン)サポーター育成講座」講師

■宮崎正美

6月15日 新潟・佐渡市「サミーちゃんと太鼓を叩こう」講師
7月5日 新潟・佐渡市「佐渡 "未来の学校"パイロット版」講師
9月11日、12日 東京・港区「未来の学校発表会」講師
11月1日 新潟・佐渡市「佐渡 "未来の学校" パイロット版」講師
11月30日 新潟・佐渡市「キャリアアップ事業」講師

■鼓童文化財団研修生

5月22日 日本自然環境専門学校WS
6月13日 松ヶ崎中学校交流会(春)
9月24日 佐渡特別支援学校WS
9月30日 交流学校公演(金井中学校)
10月4日 交流学校公演(南佐渡中学校)
10月7日 松ヶ崎中学校交流会(秋)
11月16日 「柿野浦敬老会」で演奏

ハートビートプロジェクト Heartbeat Project

鼓童は芸能のもつ力を信じ、東日本大震災からの復興を応援する「ハートビートプロジェクト」を2011年より行っています。

【主な活動】

◆1月18日 藤本吉利、藤本容子 震災復興チャリティコンサート「鎮魂の響き」に出演(福島市)
◆3月2日 藤本吉利、藤本容子、山口幹文 「復興祈願祭り「綾里魂」」に出演(岩手県大船渡市綾里地区)(写真下)。加えて、佐渡の芸能「松ヶ崎地区若衆鬼太鼓」も推薦、参加し、綾里と佐渡の芸能交流が実現した。
◆6月～9月 岩手県大船渡市三陸町越喜来地区の「浦浜獅子躍」の活動拠点となる浦浜民俗芸能伝承館設立基金の呼びかけに協力。(6月21日～25日 浅草公会堂公演時、プログラムへのチラシ挟み込みとロビーでの募金活動／8月22日～24日 アース・セレブレーション会場での募金活動と、ハートビートプロジェクトのパネル展示／8月25日～ たたこ館と深浦学舎にて、募金活動)
◆11月30日 鼓童 中越大震災10年復興祈念・東日本大震災復興祈願祭～たくましく前へ、長岡～「鼓童ハートビートプロジェクト」に出演(長岡市)。また、招聘する東北の芸能団体を推薦、紹介。2013年12月の「奈奈子祭」で出会った大槌町の城山虎舞との新たな交流を図る。
◆12月21日に岩手県大槌町で開催の「奈奈子祭」の宣伝告知に協力。



5/16 宮城・石巻市にて「交流公演」



「永遠」稽古、楽器選びの様子



「打男 DADAN 2014」スペイン・タラゴナ公演リハーサル



鼓童村にてツアー出発を見送る



小木港祭り「小木祭り太鼓」で門付け

鼓童の歩み

1970年代

1971年、「佐渡に日本の民俗芸能・工芸を学ぶ場をつくる、その夢を実現するために太鼓をもって世界を巡り、思いを訴え資金をつくる」という目的で「佐渡の國鬼太鼓座」を旗揚げし、太鼓をたたいて世界を旅する活動が始まる。佐渡島内の廃校を住居に集団生活を営み、太鼓とマラソンによって心身鍛練を重ね、1975年に国際デビュー。欧米での公演が大きな反響を得て、以後、太鼓芸能集団として認知される足がかりを作る。

1980年代

鬼太鼓座代表・田耕(でん たがやす)氏とメンバーとの意見の相違によって、田氏が「鬼太鼓座」の名前を持って佐渡を離れ、残ったメンバーによって、1981年「鼓童」結成。「佐渡に日本の民俗芸能・工芸を学ぶ場をつくる」という夢は、初代代表・河内敏夫らによって「自分たちの可能性を広げる"村"をつくり、日本文化の再創造、佐渡から特色ある文化を作り出す」という夢に引き継がれ、集団としての確立を目指す。

1990年代

公演活動が軌道にのり国内・海外で評価を獲得。音楽的表現を指向するメンバーの加入、「アース・セレブレーション」をはじめとする異文化・異なるジャンルとの交流、太鼓文化の国際的な広がりなどにより音楽芸能集団としての側面を確立。公益活動を行っていくために財団法人鼓童文化財団を設立。

2000年代

太鼓の深く繊細な表現を模索し、より成熟した舞台表現を目指す。国際的かつ地域に根ざした公益活動を行う「財団法人鼓童文化財団」により社会教育や地域振興に重点を置いた事業を展開。

2010年代

結成30周年を迎え、芸術監督に坂東玉三郎氏を招聘。これまでの歩みで培った経験を糧に、今後も50年100年と続く太鼓芸能の発展を目指し、新たな体制で活動の根幹である舞台創造を行う。

1971 ～ 1981年 「佐渡の國鬼太鼓座」としての活動。

1981年 鼓童結成。ベルリン芸術祭でデビュー。ベルリン・フィルハーモニーホールにて石井眞木作曲・指揮「モノプリズム」をベルリン放送交響楽団と共に演奏。

1984年 「ワン・アース(ひとつの地球)・ツアー」と名付けた約6ヶ月間にわたる世界ツアーを敢行。(以後、鼓童の公演ツアーのテーマとなる)

1985年 研修制度導入。新宿シアターアプルにて12回連続公演開催。(のちに「十二月公演」として年末恒例の公演に発展)

1987年 鼓童の初代代表・河内敏夫が不慮の事故により急逝、グループの牽引役を失う。

1988年 「鼓童村」を開村。佐渡の市町村と共に国際芸術祭「アース・セレブレーション」開催を実現。

1991年 鼓童結成10周年。新演出や異なるジャンルとの共演など実験的創造の舞台「ギャザリング」開催。

1997年 「財団法人鼓童文化財団」を設立。鼓童文化財団研修所、2年制カリキュラム開始。国際芸術祭「アース・セレブレーション」10周年記念開催。

1999年 主に中学生を対象として太鼓を通じて交流を行う「交流学校公演」を開始。

2000年 初の韓国公演、大田(テジョン)市立舞踊団と共演、16年振りの中国公演。日本国内にて「KODO [01] (ゼロワン)」公演開催。

2001年 日本人アーティストとして初めてノーベル平和賞コンサート(百周年記念)へ出演。鼓童結成20周年記念CD「Mondo Head」リリース。韓国国立舞踊団のメンバーが交流学校公演ツアーに参加し日韓交流。

2002年 FIFA ワールドカップ日韓大会公式アンセムに音楽参加。日本初戦イベント、FIFA公式コンサート、決勝前夜祭などに出演。2003年公開の中国映画「HERO」サウンドトラックを全編担当(作曲・指揮:アカデミー賞作曲家、タン・ドン)。北米の太鼓関係者とともにNPO「鼓童・アーツ・スフィア・アメリカ(KASA)」を設立。

2003年 歌舞伎俳優・坂東玉三郎演出「鼓童ワン・アース・ツアー スペシャル」開催。「アース・ファミチャー」への取り組み、鼓童叢書「佐渡のたらい舟～職人の技法」出版。

2004年 NHKドキュメンタリー「鼓童 meets 玉三郎」全国放映。

2005年 琉球舞踊家・佐藤太圭子との共演「島結び」を国立劇場おきなで上演。

2006年 鼓童結成25周年記念「アマテラス」で坂東玉三郎と共演。25周年記念CD「Heartbeat」リリース。「フジロックフェスティバル'06」へ出演。ワン・アース・キャラバン始動、ロシアを訪問。「東京都文京区ならびに公益財団法人文京アカデミー」と事業提携。

2007年 「アマテラス」歌舞伎座で再演。「アース・セレブレーション」20周年記念開催。狂言とのコラボレーション「蓬萊貴譚」開催。公共施設「佐渡太鼓体験交流館」の運営を開始。

2008年 日系移民100周年記念南米ツアー(ブラジル・アルゼンチン)実施。

2009年 イタリアにてイタリア聖チェチーリア音楽院オーケストラと「モノプリズム」で共演。オーストラリアにて太鼓グループ「TaikOz」と共演。鼓童「うぶすな」公演開催。坂東玉三郎演出「打男 DADAN」公演開催。

2010年 パリ・オペラ座にて「輝夜姫 Kaguyahime」に出演。鼓童「うぶすな」公演、「打男 DADAN」再演。フランス・コルシカ島のボーカルグループ、ア・フィレッタと佐渡・コルシカ島で共演。DVD「打男 DADAN」リリース。

2011年 アメリカ、カナダ、日本にて結成30周年スペシャル公演。鼓童結成30周年記念CD「暁」、書籍「いのちもやして、たたけよ。」発売。東日本大震災被災地慰問公演実施。佐渡・小木町商工会より「地域貢献功労団体」受賞。鼓童文化財団が公益財団法人へ移行。

2012年 坂東玉三郎を芸術監督に招聘。結成30周年ヨーロッパツアー。パリ・ジャトレ座で「打男 DADAN」公演。「鼓童ワン・アース・ツアー 2012 ～伝説」初演。「鼓童 佐渡特別公演」開催。「鼓童&タイコース・イン・コンサート」出演。「輝夜姫 Kaguyahime: The Moon Princess」に出演。旧金毘羅大芝居(金丸座)「坂東玉三郎特別公演」に出演。「花結」アメリカツアー実施。鼓童創設メンバーを「鼓童名誉団員」に。

2013年 「鼓童ワン・アース・ツアー～伝説」アメリカ、日本公演。浅草公会堂での連続公演を開始。「アマテラス」東京、福岡、京都の全67回公演完売。バレエ「輝夜姫 Kaguyahime」パリ・オペラ座(ガルニエ宮)公演に出演。旧金毘羅大芝居(金丸座)「坂東玉三郎特別公演」に出演。「鼓童 佐渡特別公演」開催。「鼓童ワン・アース・ツアー～神秘」初演。坂本冬美「男の火祭り」レコーディングに参加。文化庁文化交流使として藤本吉利、小島千絵子が海外派遣。

鼓童ディスコグラフィー 1988-2014

<http://www.kodo.or.jp/discography/>

■ 鼓童CD

2014年 神秘

坂東玉三郎演出作品「鼓童ワン・アース・ツアー ～神秘」より全8曲をスタジオ録音により収録。2014年12月発売予定。 曲目: 夜道、明けの明星、晴れわたる、草分け、炯炯、夕闇、霹靂、さすらひ

CD: OD-011 2,700円 音大工

2011年 暁 結成30周年スペシャルアルバム

曲目: たまゆらのみち、Stride、暁、吉野の山、BURNING、Vanguard、小木追分、Uzushio、焰の火、褐、空 Sora

CD: OD-006 2,982円 音大工

2006年 Heartbeat

～ Best of KODO 25th Anniversary

CD: SICL155 3,024円

2005年 prism rhythm

CD: SICL10003 3,132円

2004年 佐渡へ～鼓童ワン・アース・ツアー スペシャル

CD: SICL10001 3,024円

2003年 HERO オリジナル・サウンドトラック

作曲・指揮: タン・ドン 演奏: 鼓童、イツァーク・パールマン、中国フィルハーモニック&合唱団

CD: SICC126 2,592円

2002年 2002FIFA World Cup

KOREA/JAPAN™公式アンセム 作曲: ヴァンゲリス 演奏: 鼓童、金徳洙(サムルノリ)ほか ※現在は廃盤

2001年 Mondo Head

演奏: 鼓童、ミッキー・ハート、ザキール・フセイン、アイアート・モレイラ、他

CD: SICP1 3,024円

2000年 TATAKU ～ BEST OF KODO II 1994-1999

CD: SICC1066 1,728円

1999年 鼓～tsutsumi

CD: SRCL4670 3,146円

1999年 童～warabe

ゲスト: 嵯峨治彦

CD: SRCL4671 3,146円

1999年 再創 "いぶき"・リミックス・アルバム

リミクサー: ビル・ラズウェル、DJクラッシュ他

CD: SRCL4469 3,146円

1996年 いぶき

CD: SRCL3729 2,935円

1995年 THE HUNTED オリジナル・サウンドトラック

CD: SRCL3438 2,935円

1995年 Live at ACROPOLIS

CD: SRCL3304 3,146円

1994年 ナスカ幻想

Nasca Fantasy ～ KODO with ISAO TOMITA

演奏: 鼓童、富田勲、クシヤクタ

CD: SRCL3103 3,146円

1993年 BEST OF KODO

CD: SICC1065 1,728円

1992年 回帰

CD: SRCL2480 3,146円

1991年 Gathering

ゲスト: 日野皓正、山下洋輔、レシー・ライト

CD: SRCL2174 3,146円

1991年 Mono-Prism

指揮・作曲: 石井眞木
ゲスト: 新日本フィルハーモニー交響楽団

CD: SRCL2175 2,935円

1990年 彩

CD: CSCL1525 2,935円

1989年 BLESSING OF THE EARTH

ゲスト: 衛藤公雄

CD: CSCL1033 2,935円

1988年 UBU-SUNA (産土)

CD: 32DG5011 3,154円

■ 鼓童DVD、ビデオ、レーザーディスク

2014年 伝説

坂東玉三郎演出作品
「鼓童ワン・アース・ツアー～伝説」を東京・浅草公会堂にてライブ収録。 曲目: カデン、モノクローム、いぶき、鬼太鼓、月待ち、大太鼓(中込健太)、大太鼓(石塚充)、大太鼓(住吉佑太)、屋台囃子、結

DVD: OD-009

3,888円 音大工

2012年 焰の火

曲目: 焰の火、巴、Stride、円かさそ～百綴り、木遣り～三宅、遥かなる峰、空 Sora、小木追分、大太鼓(藤本吉利)、三国～大太鼓(見留知弘)、族、また明日

DVD: OD-007 5,142円 音大工

2010年 打男 DADAN

曲目: イントロダクション、東道風～びえい、Color、びえい、巴、東道風～びえい、あじゃら、Phobos ～ Uzushio、大太鼓、フィナーレ～アンコール

DVD: OD-003 4,937円 音大工

2004年 佐渡へ～鼓童ワン・アース・ツアー スペシャル

DVD: SIBL1 6,156円

1997年 Rock'n'Kodo

出演: 鼓童、仙波清彦、三橋美香子他

※現在は廃盤

1995年 Live at ACROPOLIS

VHS: SRVM477 5,033円

LD: SRLM477 5,033円

1992年 鼓童

VHS: SRVM335 6,291円

■ ソロ作品

2014年 やまざり めぐるも

藤本容子ソロアルバム第二弾。

大切にきて来た唄達の中から、特選した7曲。 曲目: 風車、オロロピンネ、花のわらべ唄 ～佐渡のわらべ唄～、マルティーナの子守唄、他

全7曲

CD: OD-008 2,000円 音大工

2009年 一管風月～山口幹文ソロアルバム

演奏: 山口幹文(真笛、胡弓)、二野 明(ピアノ)、今泉孝文(ギター)、藤本容子(唄)
曲目: 黄色い村の門、ミリヤン アリラン、静(しずか)、オヨーダイ、貝殻節、ダニーボーイ、山唄、愛しきものへ、蘇州夜曲

CD: OD-002 3,024円 音大工

2008年 morisa komorisa - もりさ こもりさ～

藤本容子ソロアルバム

曲目: ねんねころいち、守さ子守さ、津軽の子守唄、泣くないよ、ねんねこんぼうよ、オワイヤレ 他全13曲

CD: OD-001 3,024円 音大工

個人、団体、企業からのご支援

鼓童の活動は、個人や団体、企業の皆様から様々な形でご支援をいただいています。鼓童グループ一同、心より御礼申し上げます。

鼓童グループへの支援のお願い

鼓童は、佐渡から国内外のあらゆる地域へ太鼓を携え旅することを活動の核としています。また、これまで蓄積した経験を社会に還元することは、鼓童が創設当初から変わらずに描き続けてきた理念です。鼓童の創造活動は公演の入場料収入やご協賛、鼓童文化財団の公益活動は趣旨にご賛同くださった皆様からのご寄付や「鼓童の会」会費が主な活動源となります。

鼓童はどのような社会・経済情勢下でも地道に活動を続け、より多くの方々に音楽芸能を通じて日本の伝統文化の素晴らしさをお伝えすることが使命であると考えております。今後とも鼓童グループの活動に対し、皆様の格別のお力添えを、宜しく願い申し上げます。

ご支援の方法について

公益財団法人 鼓童文化財団が行う公益活動へのご寄付、ならびに「鼓童の会」へのご入会

公益財団法人への移行により、公益目的事業として認められた活動は非課税となる他、「鼓童の会」の会費または寄付をいただいた際に税制上の優遇措置が認められるようになりました。

太鼓芸能集団「鼓童」の創造活動へのご支援、ならびに公演のご主催・ご協賛

お問い合わせは、鼓童事務所(右ページ)へお尋ねください。

鼓童メルマガ登録

配信を希望されるメールアドレス[携帯・スマートフォン・PC]から、"kodojp@m.blayn.jp"あてに、タイトルと本文を記入しない空メールをお送りください。(登録・配信料無料)
※ドメイン名@kodo.or.jpからのメールを受信できるように設定してください。



鼓童グループは、以下の各組織と活動内容で運営しています。

太鼓芸能集団「鼓童」

日本を中心に世界の芸能の習得と研鑽、ならびに独自の創造的な表現活動。

株式会社 北前船(きたまえせん)

太鼓芸能集団「鼓童」の公演活動ならびに創造活動全般の企画制作。

公益財団法人 鼓童文化財団

伝統文化・芸能ならびに地域の振興、人材育成に重点を置いた公益活動。
伝統文化・芸能の調査研究と支援、研修所・太鼓体験施設の運営、国際芸術祭「アース・セレブレーション」の企画、「鼓童の会」の運営など。

有限会社 音大工(おとだいく)

音楽著作権の管理、および音楽ソフトの企画制作。



活動に共感してくださる皆様と鼓童をつなぎ、活動を幅広く応援していただく会で、鼓童文化財団によって運営されています。ご入会いただきますと、毎月発行の機関誌・月刊鼓童をはじめとして鼓童の様々な活動情報をお送りするほか、公演の先行予約やオリジナル商品の割引などの特典があります。「友の会」「後援会」「支援会」「特別支援会」「賛助会」などの会種があり、それぞれに特典が異なります。特に「支援会」「特別支援会」は、皆様の参加により鼓童文化財団の運営の基盤を支えていただく会です。

鼓童の活動に関する最新情報は公式サイトで <http://www.kodo.or.jp/> 鼓童ブログ <http://www.kodo.or.jp/blog/>



Facebook【鼓童 Kodo】
<https://www.facebook.com/KodoHeartbeatJp>



Twitter【鼓童 Kodo】
@KodoHeartbeat
<https://twitter.com/KodoHeartbeat>

2014年 鼓童グループ 在籍者

【太鼓芸能集団 鼓童】
Kodo Taiko Performing Arts Ensemble

■ 芸術監督 Artistic Director
坂東玉三郎 Tamasaburo BANDO
■ 代表 Ensemble Leader
見留知弘 Tomohiro MITOME
■ 副代表 Deputy Ensemble Leader
船橋裕一郎 Yuichiro FUNABASHI

■ 舞台メンバー Performers

【名誉団員】 Distinguished Members
藤本吉利 Yoshikazu FUJIMOTO
小島千絵子 Chieko KOJIMA
藤本容子 Yoko FUJIMOTO
山口幹文 Motofumi YAMAGUCHI

齊藤栄一 Eiichi SAITO
辻 勝 Masaru TSUJI
石 塚 充 Mitsuru ISHIZUKA
小田 洋介 Yosuke ODA
阿 部 研 三 Kenzo ABE
坂 本 雅 幸 Masayuki SAKAMOTO
中 込 健 太 Kenta NAKAGOME
前 田 剛 史 Tsuyoshi MAEDA
内 田 依 利 Eri UCHIDA
小見麻梨子 Mariko OMI
草 洋 介 Yosuke KUSA
立 石 雷 Rai TATEISHI
蓑 輪 真 弥 Maya MINOWA
小松崎正吾 Shogo KOMATSUZAKI
安 藤 明 子 Akiko ANDO
井 上 陽 介 Yosuke INOUE
住 吉 佑 太 Yuta SUMIYOSHI
花 岡 哲 海 Tetsumi HANAOKA
漆久保晃佑 Kosuke URUSHIKUBO
地 代 純 Jun JIDAI
三 浦 康 暉 Koki MIURA

■ 2014年度準メンバー Junior Members
福田亮輔 Ryosuke INADA
神谷俊一郎 Shunichiro KAMIYA
鶴見龍馬 Ryoma TSURUMI
渡辺健吾 Kengo WATANABE

【株式会社 北前船】Kitamaesen Co., Ltd.

■ 代表取締役社長 President
青木孝夫 Takao AOKI
■ 専務取締役 Executive Director
洲崎拓郎 Takuro SUSAKI
■ 取締役 Directors
菅野敦司 Atsushi SUGANO
西田太郎 Taro NISHITA
本間康子 Yasuko HOMMA
■ 監査役 Auditor
佐藤一行 Kazuyuki SATO
■相談役 Advisor
森 千 二 Senji MORI

■ スタッフ Staff
赤 嶺 隆 Takashi AKAMINE
秋 元 淳 Jun AKIMOTO
阿 部 好 江 Yoshie ABE
新 井 和 子 Kazuko ARAI
新 井 武 志 Takeshi ARAI
井 関 直 美 Naomi ISEKI
今 海 一 樹 Kazuki IMAGAI
上田恵里花 Erika UEDA
大 井 良 明 Yoshiaki OI
風 間 正 文 Masafumi KAZAMA
川 村 真 悟 Shingo KAWAMURA
河 本 唯 Yui KAWAMOTO

後藤美奈子 Minako GOTO
齋 藤 美 和 Miwa SAITO
眞 貝 祐 子 Yuko SHINGAI
高 城 み お Mio TAKASHIRO
土 橋 達 也 Tatsuya DOBASHI
中 野 聡 Satoshi NAKANO
西 村 信 之 Nobuyuki NISHIMURA
根 岸 俊 昭 Toshiaki NEGISHI
松 浦 充 長 Mitsunaga MATSUURA
松田菜瑠美 Narumi MATSUDA

石 原 雅 美 Masami ISHIHARA
齊 藤 直 美 Naomi SAITO
佐 藤 輝 美 Terumi SATO
十河佐智子 Sachiko SOGO
金子エリカ Erika KANEKO
金 子 好 子 Yoshiko KANEKO
高 野 志 保 Shiho TAKANO
辻 小 夜 Sayo TSUJI
中 川 由 貴 Yuki NAKAGAWA
本 間 良 恵 Yoshie HOMMA
見留美帆子 Mihoko MITOME
山口ひゆこ Hiyuko YAMAGUCHI
吉 岡 直 子 Naoko YOSHIOKA

【公益財団法人 鼓童文化財団】
Kodo Cultural Foundation

■ 理事長 Chairman
島 崎 信 Makoto SHIMAZAKI
■ 副理事長 Vice Chairman
五十嵐 實 Minoru IKARASHI
■ 専務理事 Managing Director
菅野敦司 Atsushi SUGANO
■ 事務局長 Administrative Director
本間康子 Yasuko HOMMA
■ 理事 Directors
浅野昭利 Akitoshi ASANO
高野宏一郎 Koichiro TAKANO
松田祐樹 Yuki MATSUDA
山口幹文 Motofumi YAMAGUCHI
■ 監事 Supervisors
荒井久夫 Hisao ARAI
佐藤一行 Kazuyuki SATO
■ 評議員 Trustees
青木孝夫 Takao AOKI
関原 剛 Tsuyoshi SEKIHARA
堀口智顕 Tomoaki HORIGUCHI

■ スタッフ Staff
秋元千枝 Chie AKIMOTO
石原泰彦 Yasuhiko ISHIHARA
上之山博文 Hirofumi UENOYAMA
大井キヨ子 Kiyoko OI
十河伸一 Shinichi SOGO
高津万理 Mari TAKATSU
千田倫子 Michiko CHIDA
寺本 豊 Yutaka TERAMOTO
土橋千恵 Chie DOBASHI
真崎滉大 Kodai MAZAKI
宮崎正美 Masami MIYAZAKI
山中津久美 Tsugumi YAMANAKA

内田政輝 Masateru UCHIDA
長尾鈴恵 Suzue NAGAO

■鼓童文化財団研修生
Kodo Cultural Foundation Apprentices

[32期生]
池永レオ 遼太郎 Leo Ryotaro IKENAGA
大塚勇渡 Hayato OTSUKA
神白佑樹 Yuki KAJIRO
北林玲央 Reo KITABAYASHI

小 池 将 也 Masaya KOIKE
高 倉 龍 和 Ryuwa TAKAKURA
三 浦 友 恵 Tomoe MIURA
米 山 水 木 Mizuki YONEYAMA

[33期生]
井戸こはる Koharu IDO
岩 本 涼 子 Ryoko IWAMOTO
小 平 一 誠 Issei KOHIRA
坂 本 湧 利 Yuri SAKAMOTO
澤 田 憲 吾 Kengo SAWADA
前 田 順 康 Masayasu MAEDA
丸 尾 郁 也 Ikuya MARUO
宮 城 紘 司 Koji MIYAGI
薬師神正三 Shozo YAKUSHIJIN
山 崎 龍 太 Ryuta YAMASAKI
吉 田 航 大 Kodai YOSHIDA

■鼓童文化財団「地域づくりコース」実習生
Kodo Cultural Foundation
"Community Development Course" Trainees

[1期生]
赤 澤 京 Misato AKAZAWA
中村美沙希 Misaki NAKAMURA

【有限会社 音大工】Otodaiku Co., Ltd.

■ 代表取締役 Managing Director
洲崎拓郎 Takuro SUSAKI
■ 取締役 Director
青木孝夫 Takao AOKI
■ 監査役 Auditor
佐藤一行 Kazuyuki SATO

● Special Thanks

ジョニー・ウエルズ Johnny WALES
ウェルズ智恵子 Chieko WALES
田中文太郎 Buntaro TANAKA
メラニー・テイラー Melanie TAYLOR
藤本 暢之 Nobuyuki FUJIMOTO
ダニエル・ローゼン Daniel ROSEN

(2014年11月1日現在)

鼓童年間活動報告 2014

2014年11月10日発行
企画・制作：(株)北前船

編集・校正：西田太郎、上田恵里花
本間康子、阿部好江、辻小夜

グラフィックデザイン：田中文太郎(Bt_arts)

公演オフィシャル写真：
岡本隆史、前田聡子、宮川舞子

表紙写真：岡本隆史

記録写真(鼓童)：
山中津久美、千田倫子、洲崎拓郎、西田太郎、
石原泰彦、松浦充長、秋元淳、中込健太、上之山博文、
上田恵里花、川村真悟、河本唯、中川由貴

掲載の写真および文章の無断転載を禁じます。

鼓童 Kodo

〒952-0611
新潟県佐渡市小木金田新田148-1 鼓童村
Kodo Village, 148-1 Ogi Kanetashinden
Sado, Niigata 952-0611, Japan
Tel. 0259-86-3630 Fax. 0259-86-3631
Email: heartbeat@kodo.or.jp

<http://www.kodo.or.jp>